今後の増便化、交流促進に好感触
～台湾視察研修ツアー～

定期便化が決定した台湾線の利用促進と当所創立120周年記念事業としての会員の交流促進を目的に、2月17日～20日の3泊4日で台湾視察研修ツアーを実施しました。参加者は25名。中華民国交通部観光局の林坤源国際組組長への表敬訪問では、新潟―台湾便の増便と今後の交流促進に向けた意欲的な意見交換を行うことができました。また、台湾の代表的な観光地を巡りながら、会員同士の親睦も深まった大変有意義な視察研修ツアーとなりました。

中華民国交通部観光局 林坤源国際組組長（右）と
固い握手を交わす当所福田会頭（左）

(1)台北市日本工商会・日本台湾交流協会と参加者との交流懇談会

蔡英文新政権の経済政策は、①投資活性化、②イノベーション推進（クリーンエネルギー、IoT、国防イノベーション等）、③社会の安心（長期ケア10年計画）④市場の開拓（新南向政策）⑤その他（労働基準法改正、外国人材活用促進策、税制改革等）などであるが、なかなか実態が見えてこないことで、支持率の低下に繋がっている。日本と台湾は貿易相手国として非常に密接な関係にある。今後の更なる交流促進を期待している。

(2)中華民国交通部観光局 林坤源国際組組長 表敬訪問

【林組長】 台湾観光親善大使小林幸子さんの故郷である新潟県の商工会議所の皆様の訪問を心より歓迎する。昨年は日本から台湾への観光客が189万人（前年比16・5％増）、台湾から日本へは429万人（前年比13・6％増）、日台双方を合わせて600万人を超えている。今年の目標は、台湾への観光客を200万人にすること。新潟―台湾間の航空便は、まだまだ本数が少ない。増便を望むとともに、今後は「修学旅行」の誘致を促進していきたい。

【福田会頭】 新潟―台湾便の航空路開設及び通年運航についてお力添えいただき感謝申し上げる。台湾という国は大変魅力的な国。今後の交流促進と、増便に向けて鋭意努力して参りたい。今後ともよろしくお願い申し上げる。

賃金改定に関する調査結果を公表
～賃金関係説明会～

新潟市内に本社のある300社を対象に「賃金改定に関する経営者意識調査」（調査期間平成29年1月7日から1月27日まで・回収率56・3％）を実施。このほど結果がまとまり、2月21日に朱鷺メッセにおいて賃金関係説明会を開催しました。調査結果は次の通りです。

「現時点で考えている貴社の平成29年の賃金改定見通しについて」

「賃金引き上げを検討する」とした回答は、71・6％（前年比▲4・7）と低下。賃上げ率では「2％程度」とする回答が17・8％（前年比▲5・4）、「1％程度」とする回答が27・8％（前年比＋4・1％）となっており、賃上げ幅が昨年を下回る傾向を示している。一方「改定しない」との回答は24・3％（前年比＋4・5）と全体的に賃上げを実施する傾向が低く、賃上げ率が低くなっている。（表1参照）

昨年の新潟県の賃上げ状況は、3996円で、率にして1・6％（県労政雇用課・組合平均）でした。

表1　賃金改定の見通し

	回答数	29年構成比	28年構成比	増減
①引き上げを検討	121	71.6%	76.3%	▲4.7
a. 1％程度	47	27.8%	23.7%	4.1
b. 1.5％程度	37	21.9%	24.3%	▲2.4
c. 2.0％程度	30	17.8%	23.2%	▲5.4
d. 2.5％以上	4	2.4%	2.8%	▲0.4
e. 未定・無回答	3	1.8%	2.3%	▲0.5
②引下げを検討	1	0.6%	1.1%	▲0.5
③改定しない	41	24.3%	19.8%	4.5
④未定・無回答	6	3.6%	2.8%	0.8
計	169	100%	100%	

「現時点で考えている賃金引き上げの具体的な方法について」

「賃上げの具体的方法」については、「定期昇給」が48・1％（前年比▲1・9）、「定昇、ベアの区別なく引き上げ」が27・1％（前年比＋6・2％）との回答結果となり、総額人件費から見た引き上げを検討していることが窺われる。

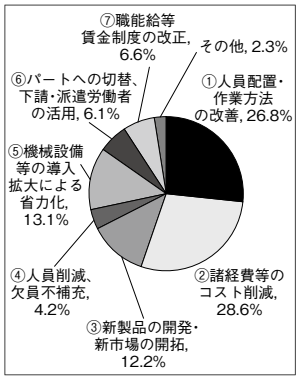
「賃金引き上げの場合の具体的吸収方法について」

「賃上げの具体的吸収方法」については、「人員配置・作業方法の改善」が26・8％（前年比▲4・3）、「コスト削減」が28・6％（前年比＋3・5）との回答結果となり、前年と比較して人の効率化より諸経費等のコスト削減を重視している。その他、「機械設備等の導入拡大による省力化」が13・1％（前年比＋6・7）と増加している。（図1参照）

「賃金改定において最も重視する点について」

「賃金改定において最も重視する点」については、「企業業績」が40・4％（前年比＋0・5）、「雇用の確保と定着」が24・3％（前年比＋3・3）との回答結果となり、「企業業績」重視は変わらないが、人手不足を反映してか、「雇用の確保と定着」を理由に挙げる回答が増加している。

図1　賃上げの場合の具体的吸収方法について



豊富な知識が人間の幅を広げる
大人になっても、ココロと脳の健康が大切！
～和田秀樹氏特別講演会を開催～

2月13日、新潟県信用保証協会との共催で、『受験は要領』がベストセラーとなって以来、大学受験の世界のオーソリティーとしても知られ、また、映画監督としても活躍している精神科医・評論家・受験アドバイザーの和田秀樹氏を講師に招き、「ココロを元気に！景気が良くなる～大人のための勉強法～」をテーマに、特別講演会を開催しました。

講演する和田秀樹氏

【和田氏講演概要】

・エビングハウスの忘却曲線によれば1時間後には学習した知識の半分以上は忘れてしまう。徹底した復習重視で、要領よく知識を頭に残すことが受験勉強のテクニック。このテクニックは、大人になっても使える。

・歳をとっても単純記憶は落ちない。繰り返し復習することによって、記憶はより定着する。暗記は夜に行い、復習にはテストをすると効率的である。

・40歳以降は前頭葉が縮み始めるため、前頭葉を活性化させることが大切。物事を考えたり覚えたりすることで前頭葉が鍛えられる。

・脳に良い暮らしとは、規則正しい生活と十分な睡眠をとることである。毎日欠かさず朝食を食べ、食事は1日20品目が理想。また、「社交の促進」や「笑いを増やす」ことも大切である。

・認知心理学からみた頭の良い人とは、問題解決能力のある人、知識を用いて推論のできる人である。豊富な知識が推論の幅を広げる。

・決めつけや二分割思考（白黒はっきり区別する）、完全主義はココロに悪い。目標を設定することは、どんなことにおいても重要である。「相手に勝つ」など漠然とした目標ではなく、最低限クリアすべき目標を立てられることが大人としての頭の良さであり、具体的なゴールを数値化していくことが大切である。

・社会にはＥＱ（emotional intelligence）が大切。相手の立場に立つことによって「共感」が生まれ、仲間と助け合い、支え合うことでパフォーマンスが良くなる。

・間違った方向の努力は成果が出ないだけでなく、自己評価を下げてしまう。努力の方法を変えることで成功に繋がることもある。物事がうまくいかない時は、運や素質のせいにするのではなく、自分自身を省みて手法を改善することが大切。

・皆、自分が優秀な戦力となろうとするが、万能になる必要はない。自分に不足する能力をどう補うかを考える監督的センスが欲しい。インプット（知識）を増やすこと以上に、「この学力でどう合格するか」を「考える力」の方が大切。ＡＩの時代に入る今、今の生活をより向上させるために「こんなものを作ってもらえたら！」と発想することが一つの才能である。

各会場が連日大盛況！
～にいがた冬 食の陣・当日座～

テープカットを行う福田会頭（手前右）

にいがた冬 食の陣「当日座」が、2月11日、12日の二日間にわたり、市内4会場（古町・万代シティ・新潟ふるさと村・ピアBandai）で開催されました。

古町会場では初日にオープニングセレモニーを実施し、当所福田会頭や食の陣実行委員会構成メンバーなどによってテープカットが行われました。

25周年を迎えた今年のテーマは「米王国＝米文化＝米の陣」。各会場では、県内外の食材を活かした料理が販売されたほか、新しい品種の米「新之助」のおにぎりや甘酒などの振る舞いも行われ、大いに盛り上がりました。

期間中は、本町6番町で同日開催された「新潟春節祭」との相乗効果もあり、市内4会場で約24万8千人が来場しました。

省エネ・環境保全・安全快適
自動化・高機能化・遠隔監視

ISO 9001（JQA－2311）
ISO14001（JQA－EM3228）
ISO／IEC27001(JQA－IM0296)

【主な事業内容】
ビル設備および産業用電機・計測制御・情報システムの
機器販売およびシステム開発、並びに設計施工

株式会社 菱電社
本社　〒950-2023 新潟市西区小新3699番地1
TEL（025）-264-1600　FAX（025）-264-1636
URL:http://www.ryodensya.co.jp/

中小企業の社長様へ。あなたの会社の 後継社 をお探しします。
「後継者がいない」「従業員の雇用を守りたい」
「事業の将来が不安」「競争が激しくなった」
M&Aで解決できます
企業再生や事業再構築などのご相談もお受けしております。まずはご相談下さい。
株式会社 新潟事業承継パートナー （旧社名　株式会社 新潟M&Aセンター）
〒950-0812　新潟市東区豊２丁目６番５２号　TEL：025-270-4668
http://www.n-ma.co.jp/　E-mail：n-ma@n-ma.co.jp